

假名及古一休双  
 七编柳占多種美化  
 一雄齋國光画

甘泉堂幾光



柳絲花紅

~ 13  
 3738  
 4



種實作  
一休州史



外題神皇正統記

七編上

明へ13  
3738  
4

假名  
及古

一休草紙七篇上冊  
種員作國先重

甘堂  
泉堂

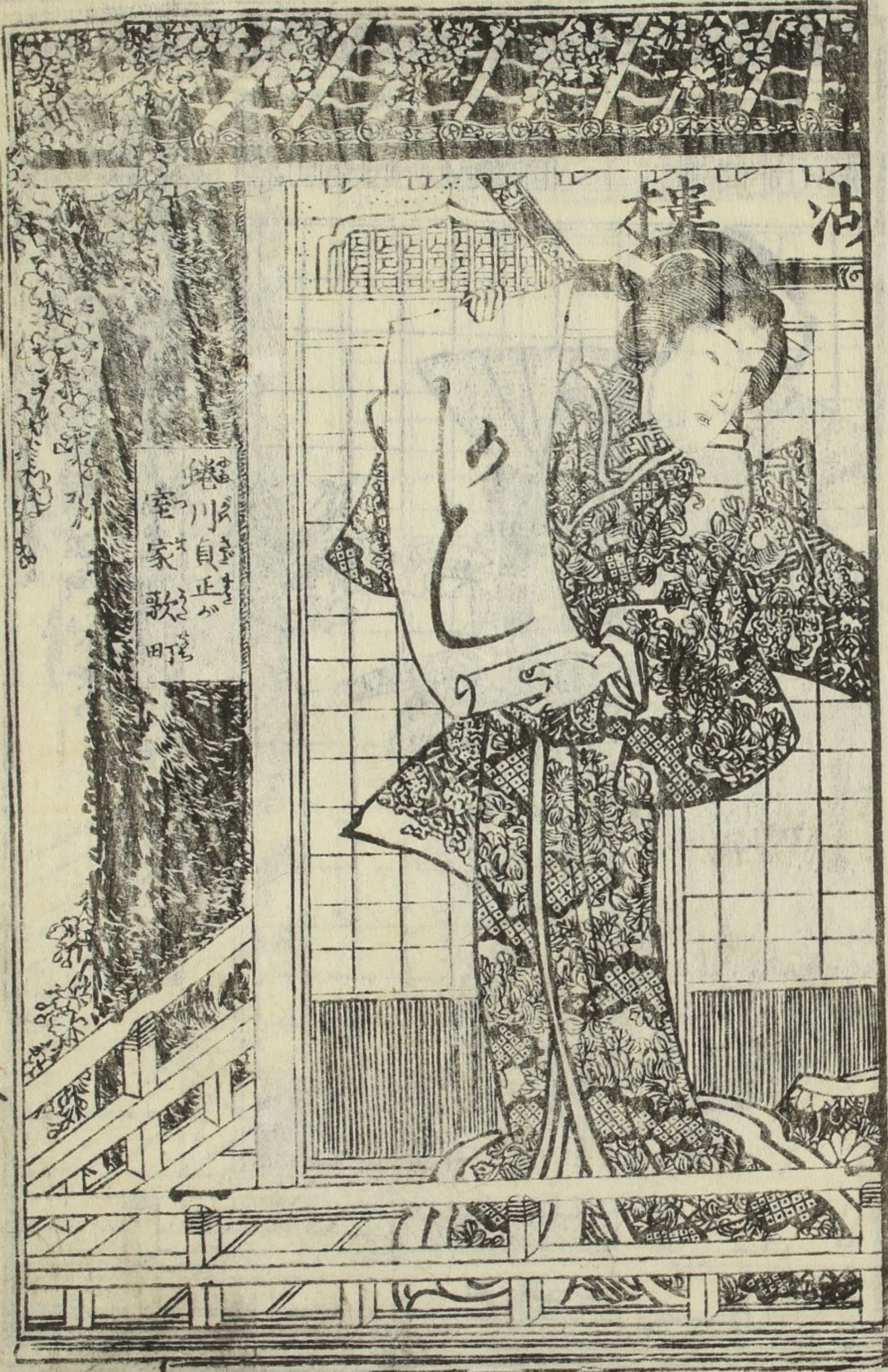
明齋



此編稿成序と案どつ慮廻ふ批と言者ハ誇るふ庶一と古語を聞時ハ  
慢み卑下の文の記をどさればと又争自讚を唱へき本更も持を奈せ  
道遙遊の鐘鳴は無言の跡められど詮方机小凭りて考ふる中思出ハ  
可笑記の載る話小某氏が禪師の在る大徳寺中の庵に至り紫野丹波小  
近一と地名を其儘彩小云為る難句をせよ詞も未終ぬ間小白河黒谷小隣  
丹波小近く砂子表帝の白川ハ用る地墨の黒谷小隣ると牽強あつて彼  
對句を是稗冊の更小充製本善美せる書房の丹誠を爰小奉るにやん

嘉永乙卯孟陽 柳下亭種員記

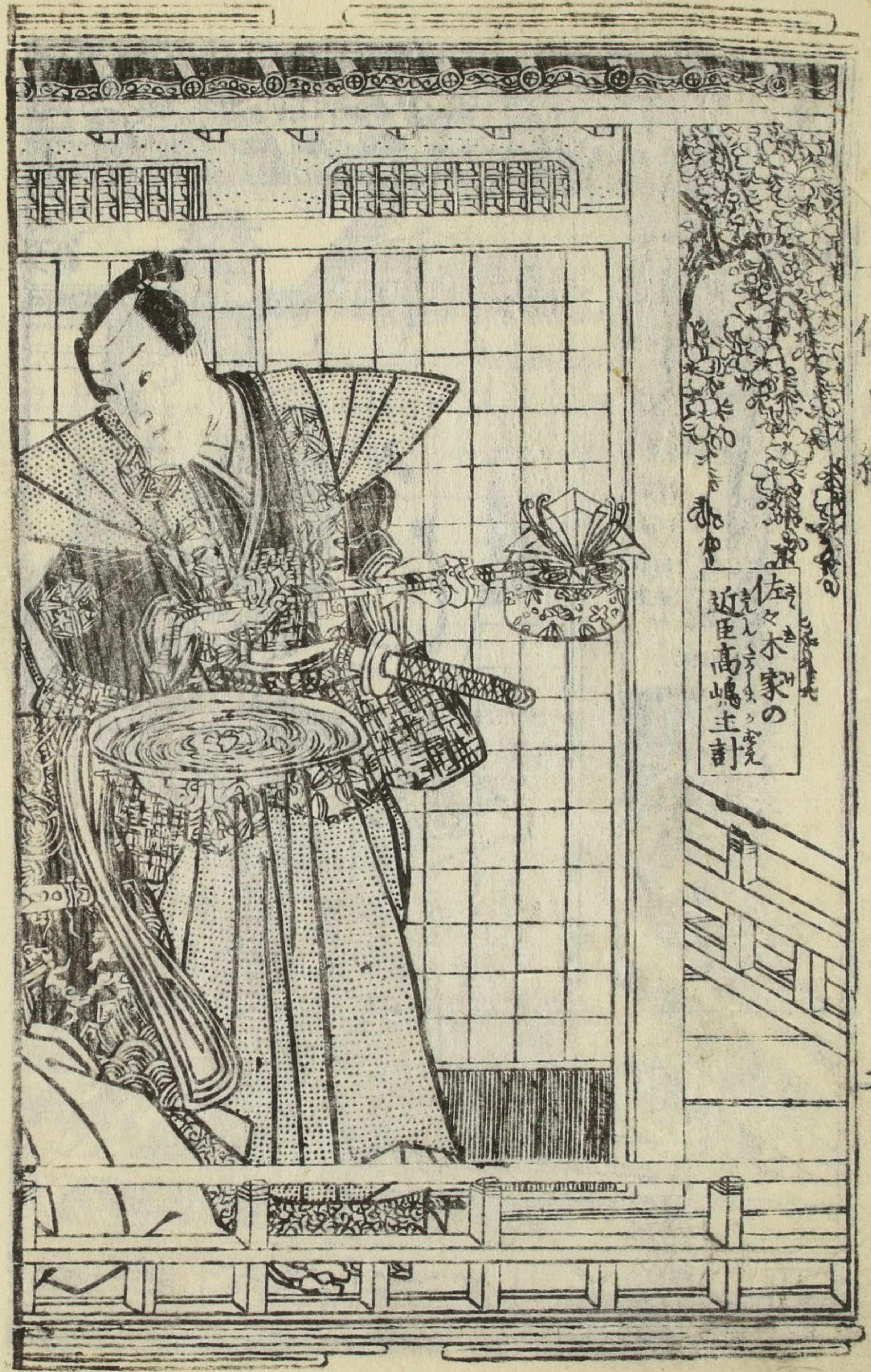
一木二編



一  
七  
糸



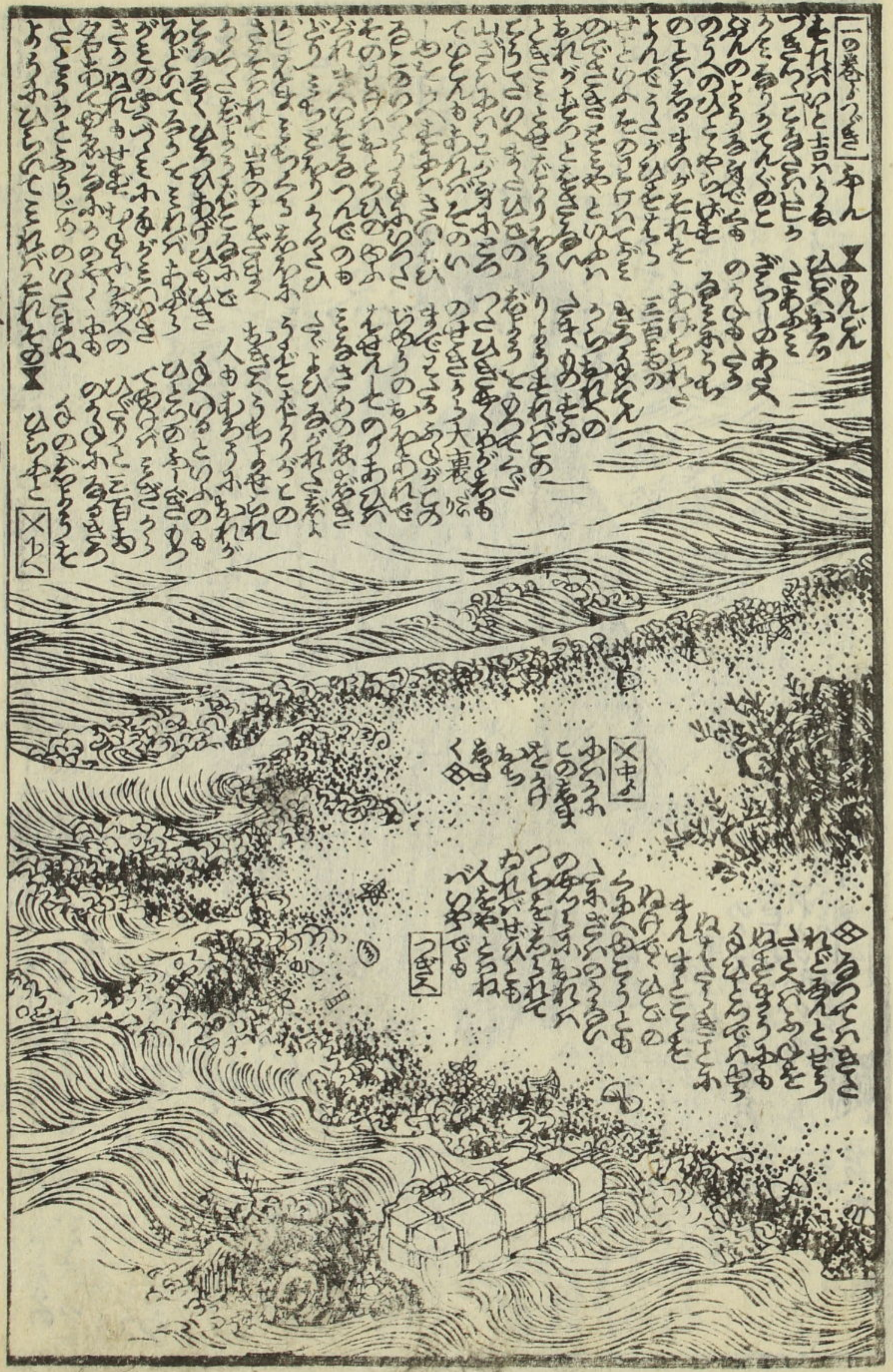
六角刑部大捕  
秀連



佐々木家の  
近臣高嶋主計







木二編



七編











一  
七  
糸

ナ

種員作國光画



兒雷也豪傑譚

卅一編 卅二編 卅三編 柳下亭種員作 壽齋國貞画

小女郎蛛怨麻環

馬琴作 國芳画 三編讀切

新編金瓶梅

十編楠 馬琴作 豊國画

小倉百人首

極楽の百人首 小倉百人首

安政五戊午新影略目録

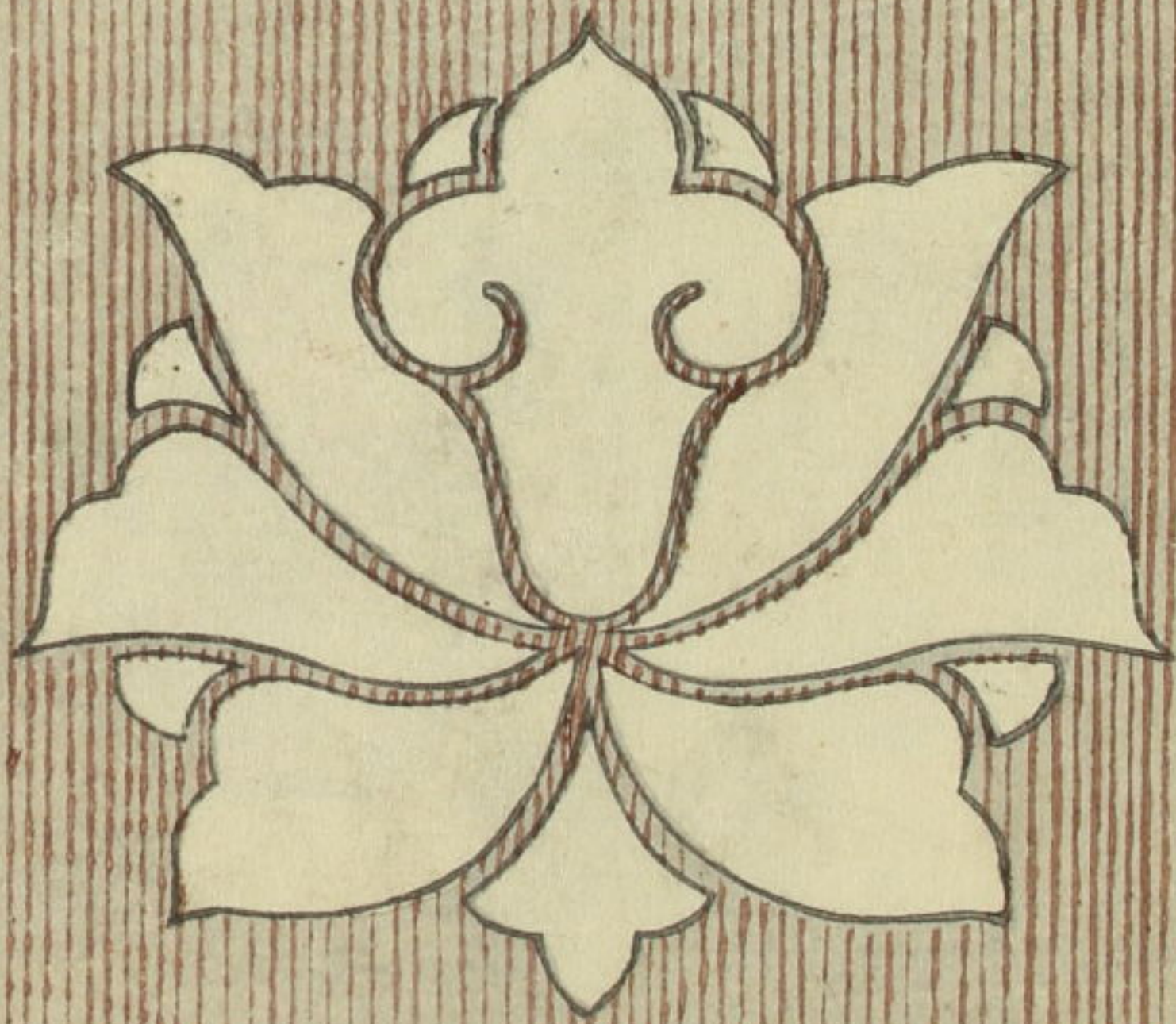
忠臣貞婦 いふは文庫

初編二冊外 豊國画 柳下亭種員作 一龍高國盛画 秋川豊國画 按嘉真画魚補





一休草  
帑第七  
編下冊  
種員作  
光画



印  
杏  
版





山澤氏累代之墓碑



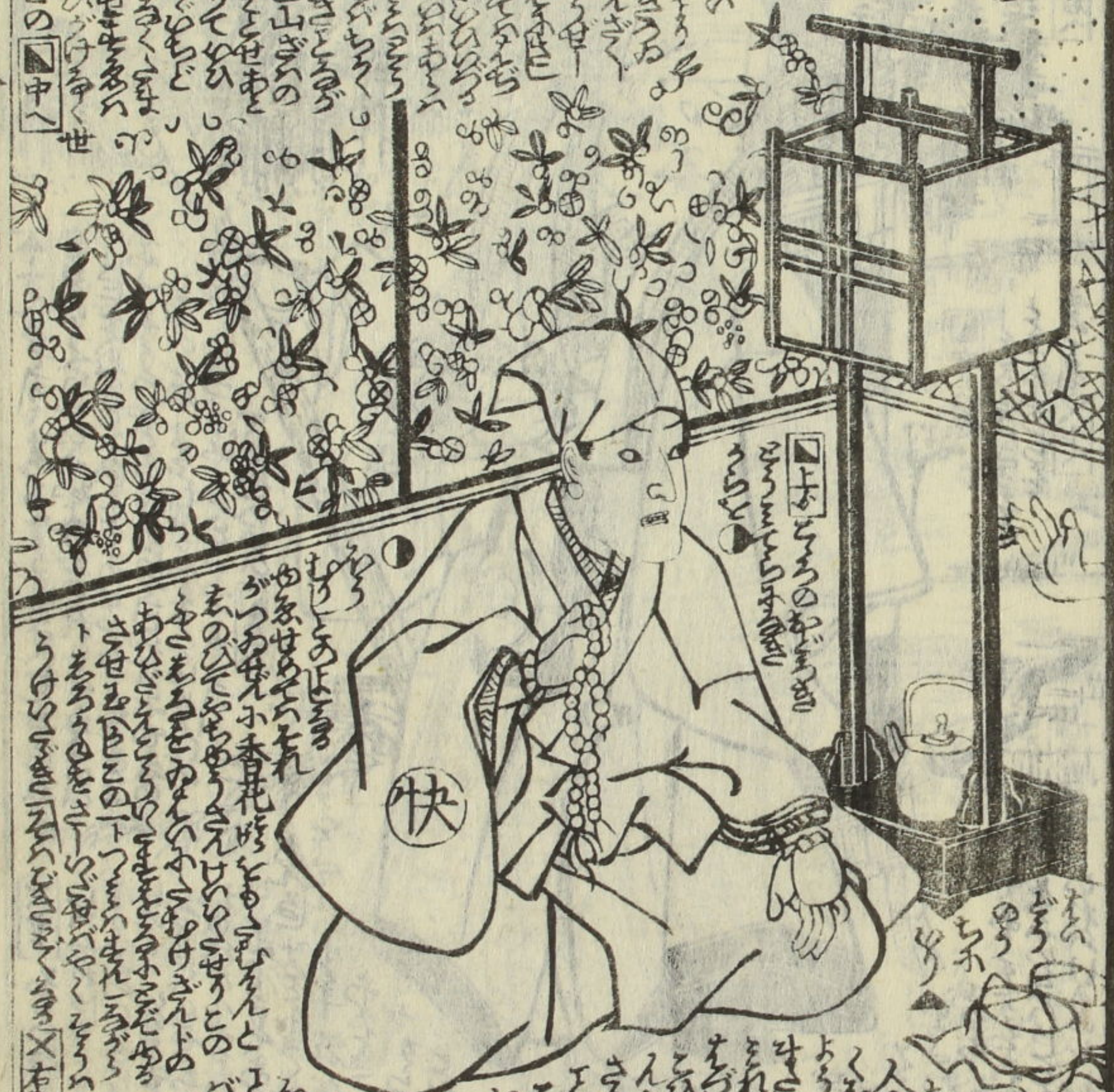
山澤氏累代之墓碑  
雪壁  
長女  
鮎空



山澤氏累代之墓碑  
雪壁  
長女  
鮎空  
糸吉寺僧  
を欺て死散  
小添守袋と  
片襦袢奪い  
山澤氏累代之墓碑  
雪壁  
長女  
鮎空



Handwritten text in the top left corner of the left page, likely a title or introductory text.

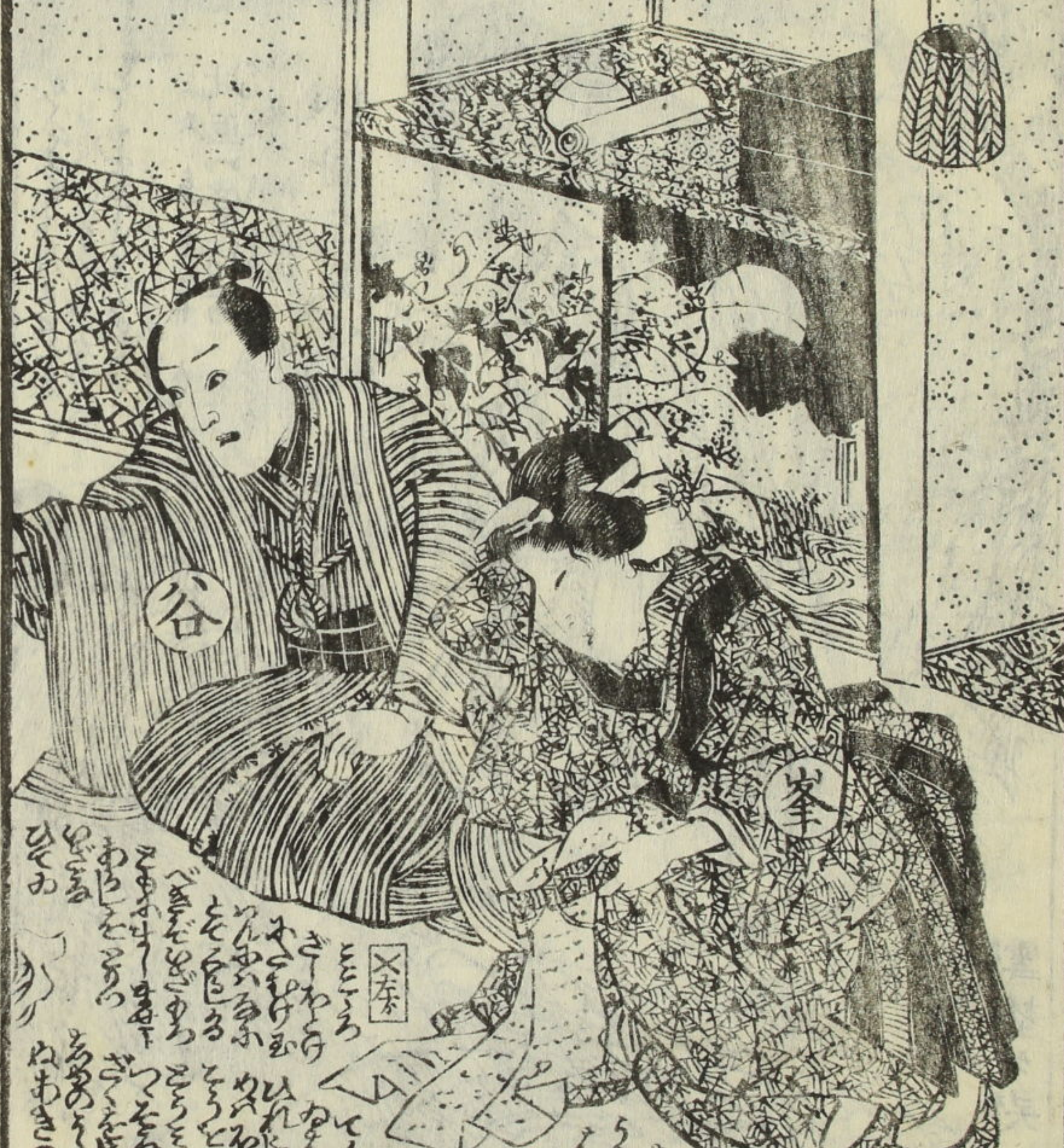


Handwritten text in the bottom left corner of the left page, continuing the narrative or providing commentary.

一木二葉 (One tree, two leaves)

十五 (Fifteen)

Handwritten text in the top left corner of the right page, likely a title or introductory text.



Handwritten text in the bottom left corner of the right page, continuing the narrative or providing commentary.

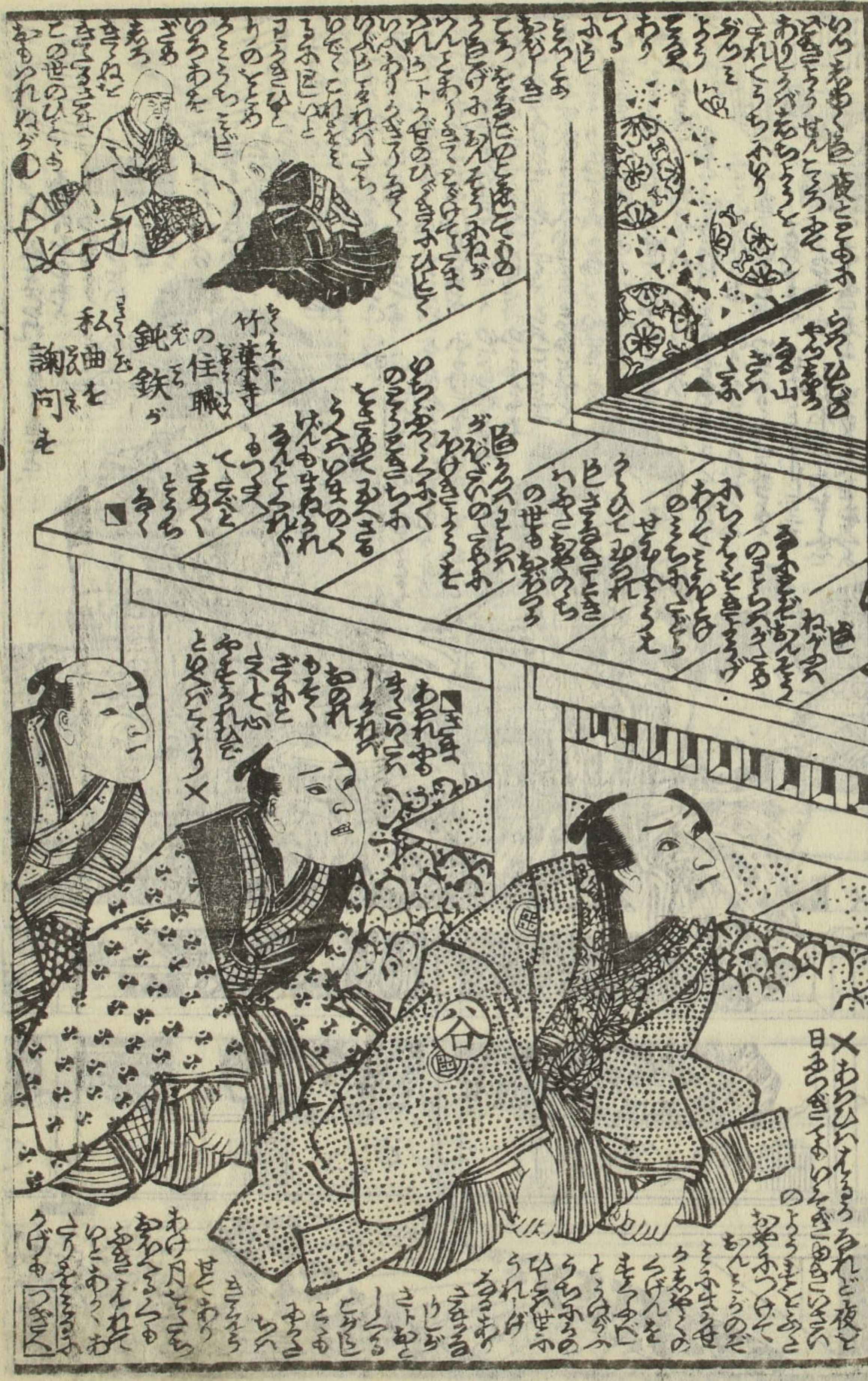
一木二葉 (One tree, two leaves)

十五 (Fifteen)

谷右門の妻 (Wife of the right gate of the valley)

於峯 (At the peak)





竹葉寺の住職  
 鈍鉄の  
 私曲を  
 謝向を

谷  
 鈍鉄  
 謝向

竹葉寺の住職  
 鈍鉄の  
 私曲を  
 謝向を

谷  
 鈍鉄  
 謝向



竹葉寺の住職  
 鈍鉄の  
 私曲を  
 謝向を

谷  
 鈍鉄  
 謝向

竹葉寺の住職  
 鈍鉄の  
 私曲を  
 謝向を

竹葉寺の  
 役僧  
 鈍鉄



木一編



木一編

Vertical columns of handwritten text at the top of the left page, likely serving as a preface or commentary on the scene below.



墓所守愚助  
糸吉の監者とも

Vertical columns of handwritten text at the top of the right page, continuing the commentary from the left page.



糸吉肥前  
寄合街を  
捕らむ

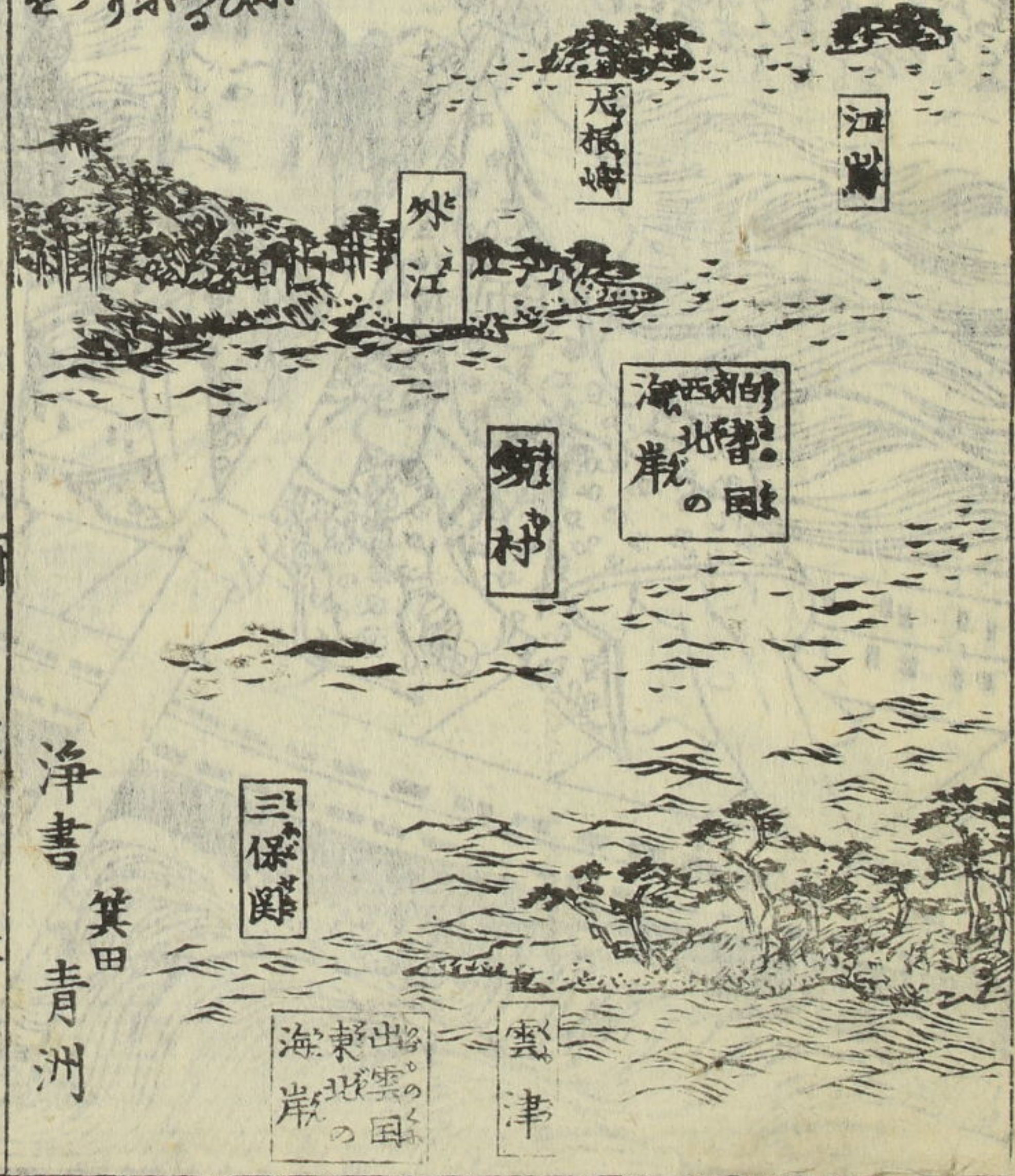
Vertical handwritten text on the right edge of the page, partially overlapping the illustration.





此の巻は... 八編... 出板仕...

種員作國光画



浄書 箕田 青洲

小栗十騎 照天松操月鹿毛 六編 春風亭柳枝作 大尾一雄齋國輝畫

風俗法道嶽 續久作 後員按答 國貞画 六編七海

黄金水大盡盃 爲永春水作 七八編 九編 壽齋國貞画

假名反古 一休草紙 十編十一編十二編 出板 柳下亭種員作 一壽齋國貞画

地本草紙問屋 芝神明前 甘泉堂 和泉屋市兵衛板

一休

籍員作

志

甘泉堂梓

八編上



泉市





一休草紙八篇上冊柳下亭種員作  
一雄齋國光畫甘泉堂梓

九年何十年坐禪花衣達磨の觀法の床の面壁して大悟の活眼を  
視開き傾城の色界の街の辛苦して出廓の本望を遂ぐされが  
紫巖の二休禪師の高須遊里の徘徊きううううんて恐しき  
地獄の那と阿會比ふ歌をよみけしと飲其きぬの鳥羽と  
お曉の傘あつて志賀の麓の聰明君が地藏井ふと玉る管の  
小笠のとやうも再度何巻も説りつべき案吏もさうに無門  
關自我問え單傳直示の著述の奥の什麼生ヒヒヒ

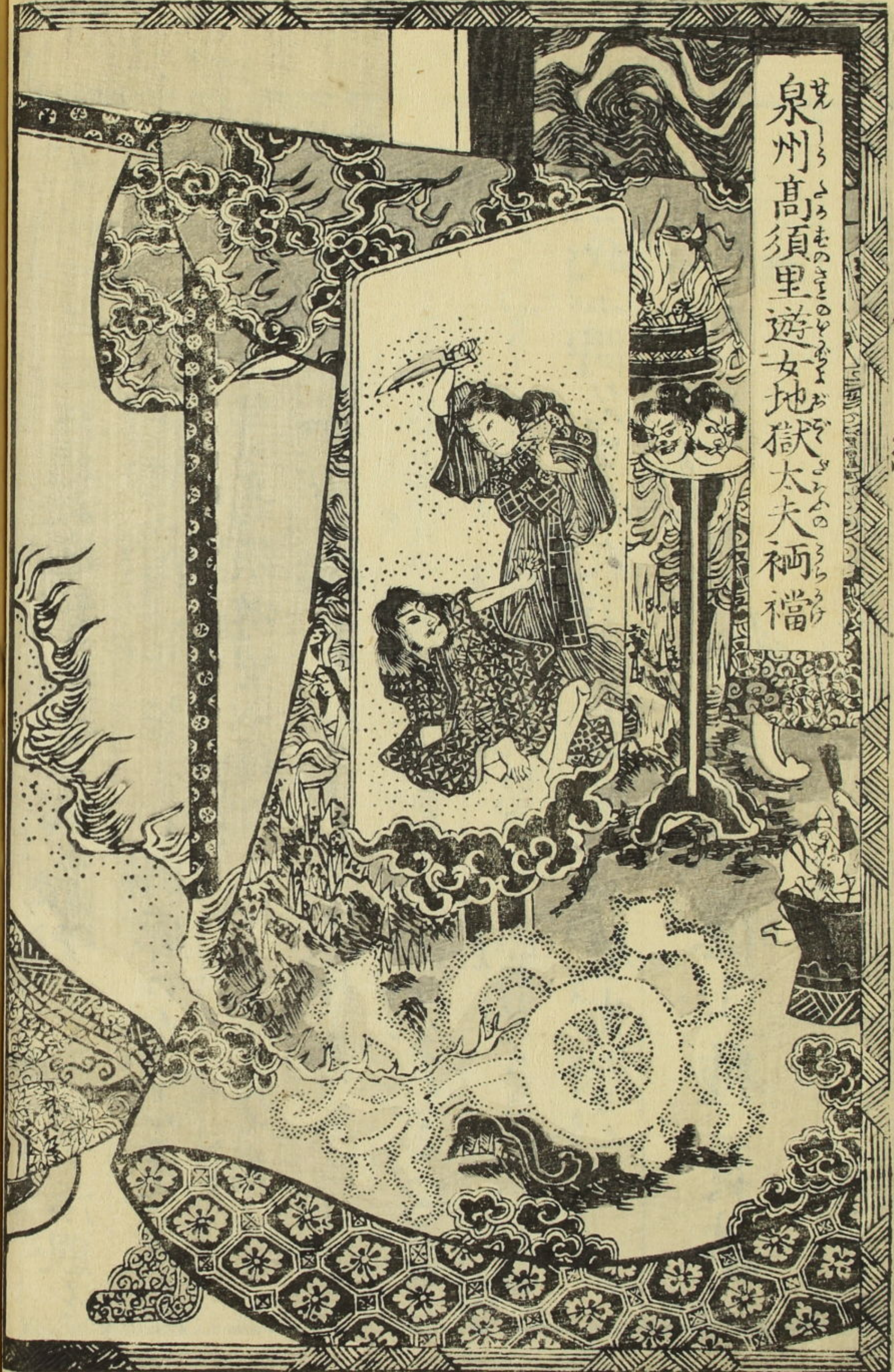
墨水隱士種員識

安斐第三稔丙辰





一木ノ痛



一木ノ痛





精死の装  
 野女の  
 名の巻  
 後の巻  
 明白  
 記

水編



乾の園の番掛松

番うけ松の事跡の  
 衣笠一雨が堺鑑  
 小載り

悪鎮和尚  
 さつりやけて  
 ひろを捨てる

母ふそひ  
 麻乃巻也  
 りん

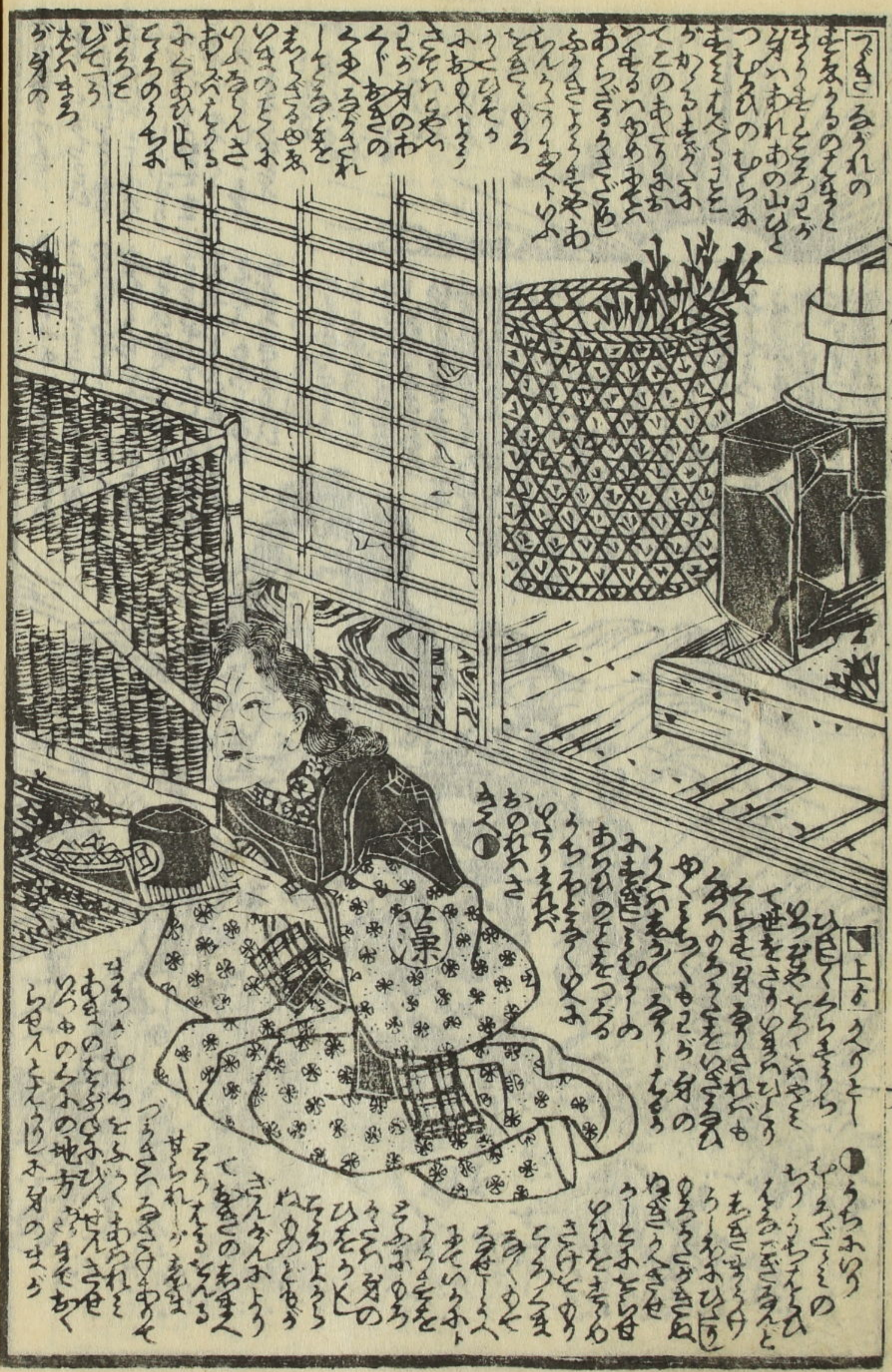








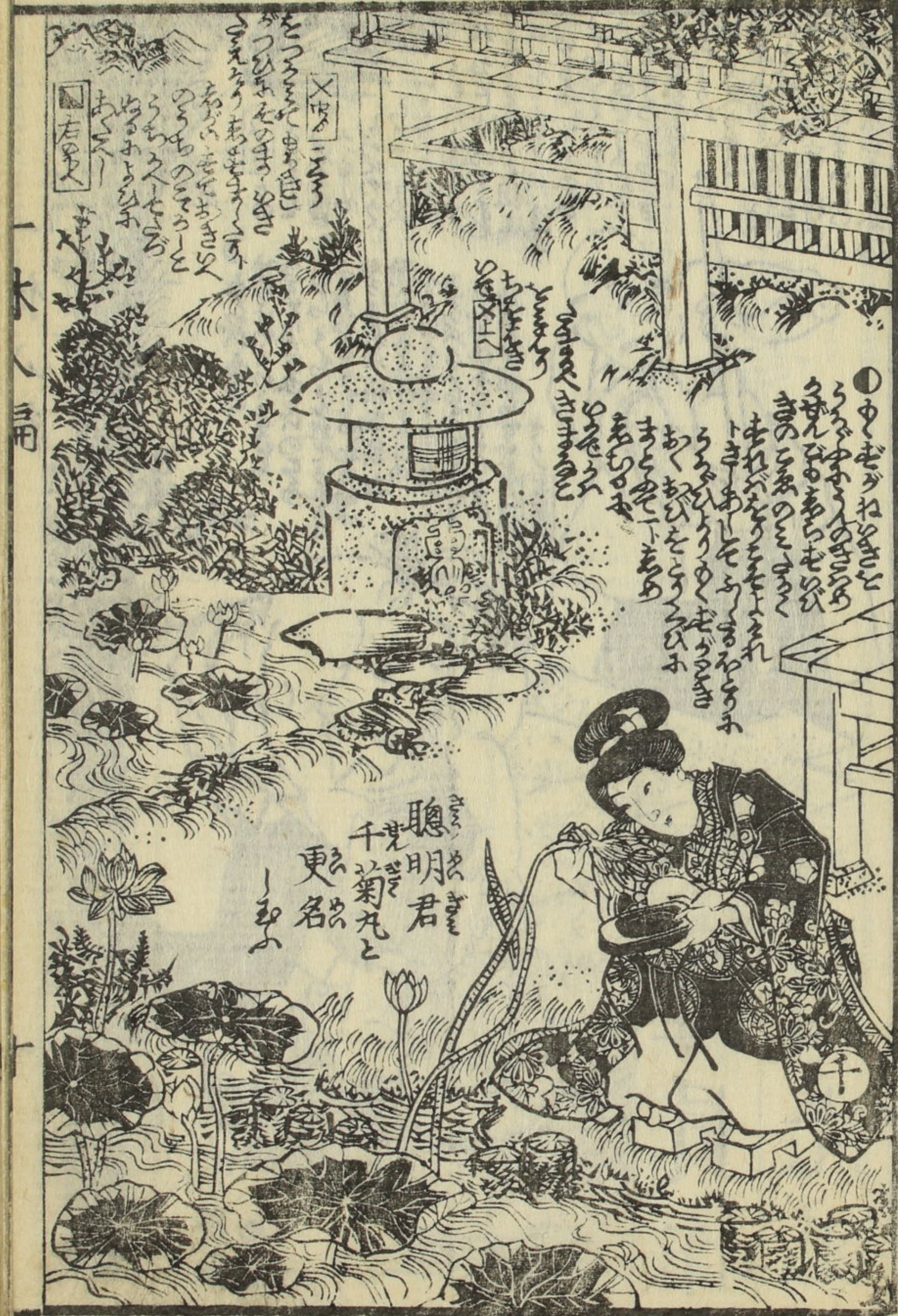
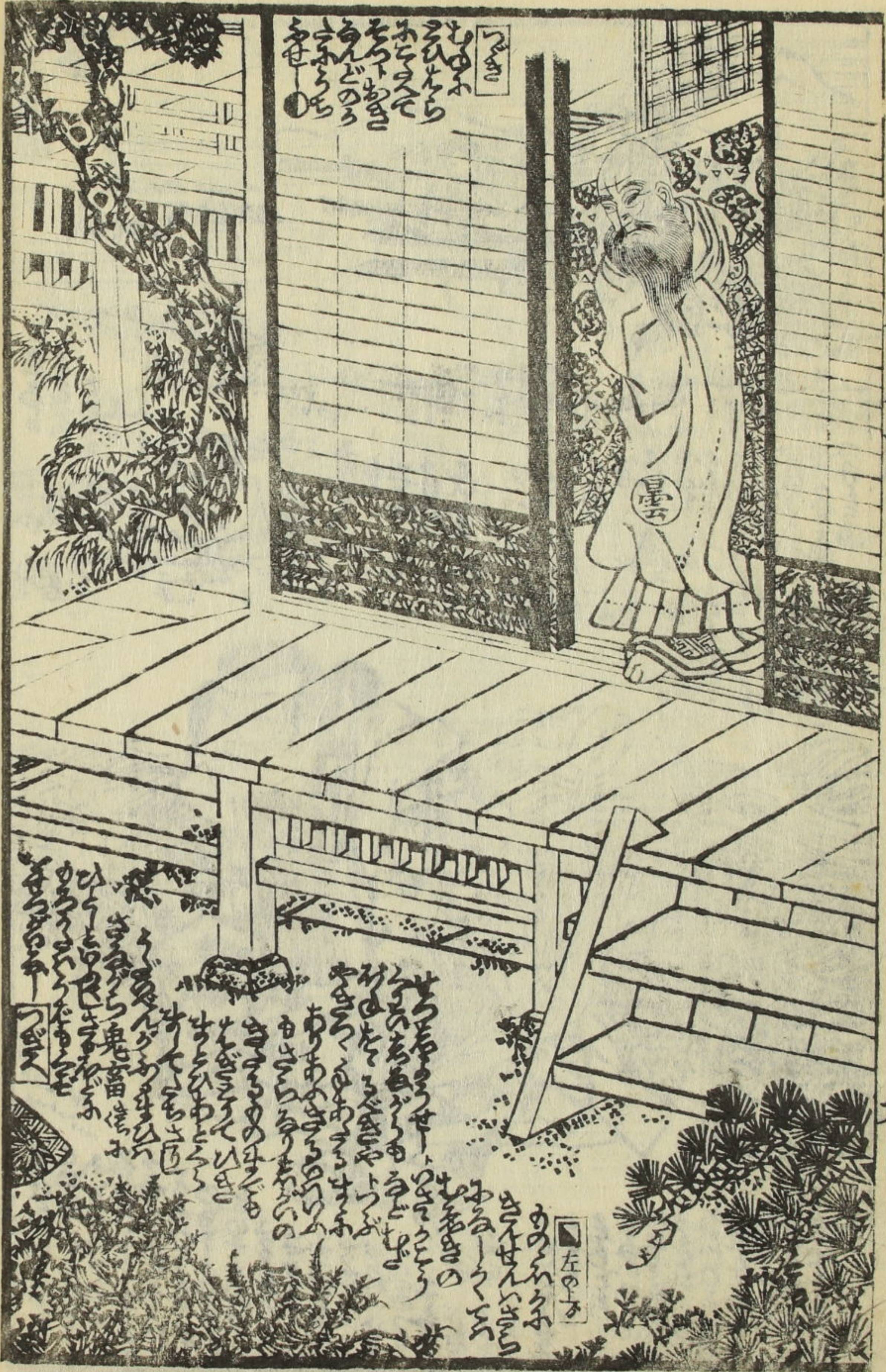
一木ノ節



七ノ節









種員作  
國光画

兒雷也豪傑譚

廿九編  
三十編  
三十一編  
柳下亭種員作  
一龍齋國盛畫

風俗淺間嶽

柳煙亭種久作  
一壽齋國貞画  
五編六編出版

黄金水大盡盃

鳥永春水作  
一雄齋國輝画  
五編六編出版

小女郎蜘蛛怨麻環  
三編馬琴作  
大尾國芳画

小栗十騎  
照天松操月鹿毛  
四編  
五編  
春風亭  
柳齋枝作  
國輝画

新編金瓶梅  
十編馬琴作  
大尾豐國画

地本錦繪問屋 芝神明前 甘泉堂和泉屋市兵衛板

國光圖



外題四五回

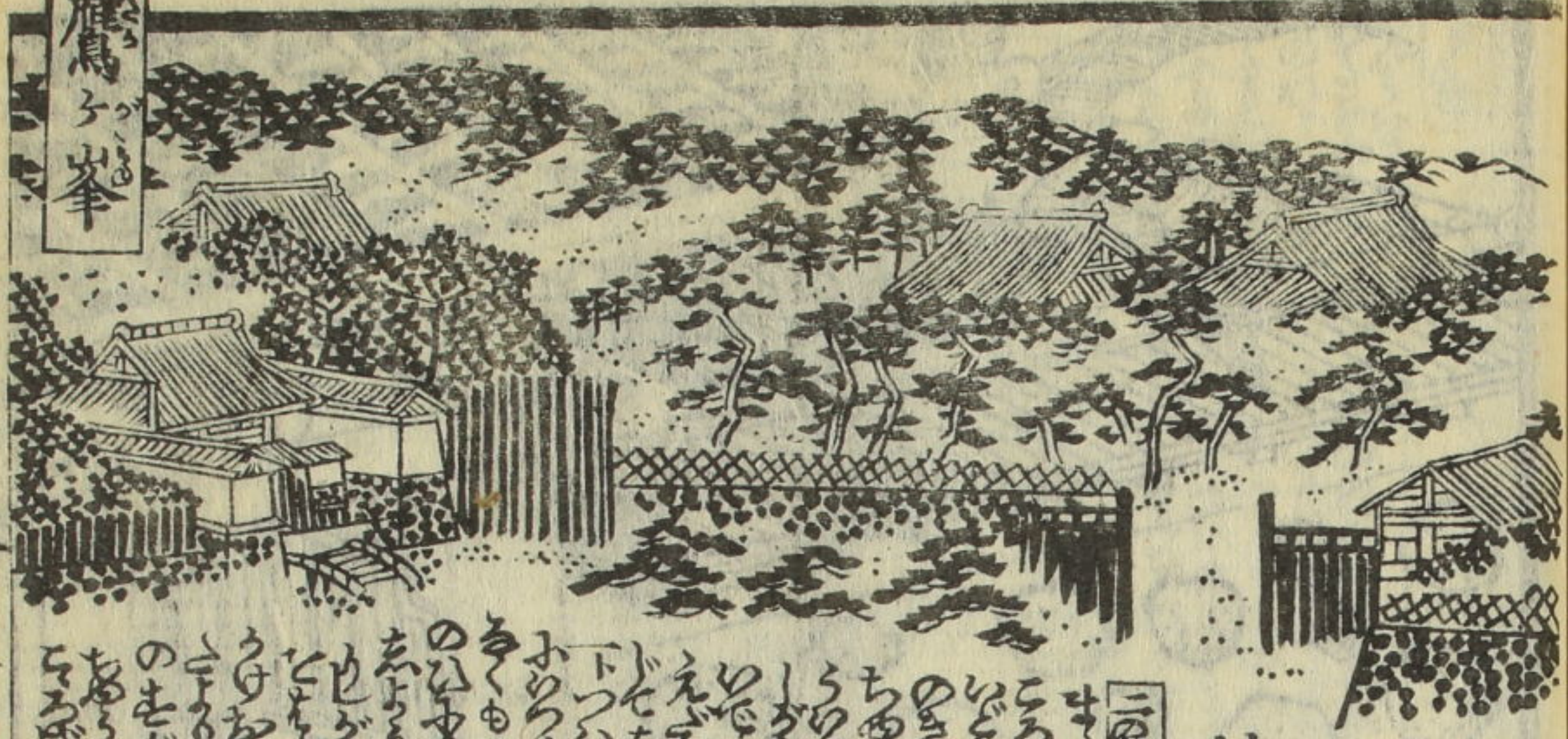


庫

三

命

鷹子峯



林八端

三巻の...  
この山は...  
大徳禪寺  
境内之景

洛北紫野  
大徳禪寺  
境内之景

紫式部之塔



雲林院  
今官衙旅所  
七社



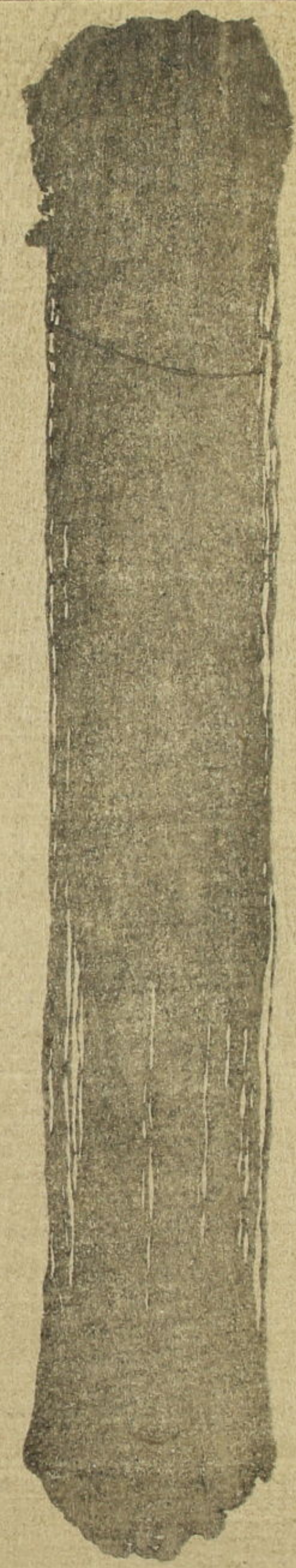
仮名及古

一休さる

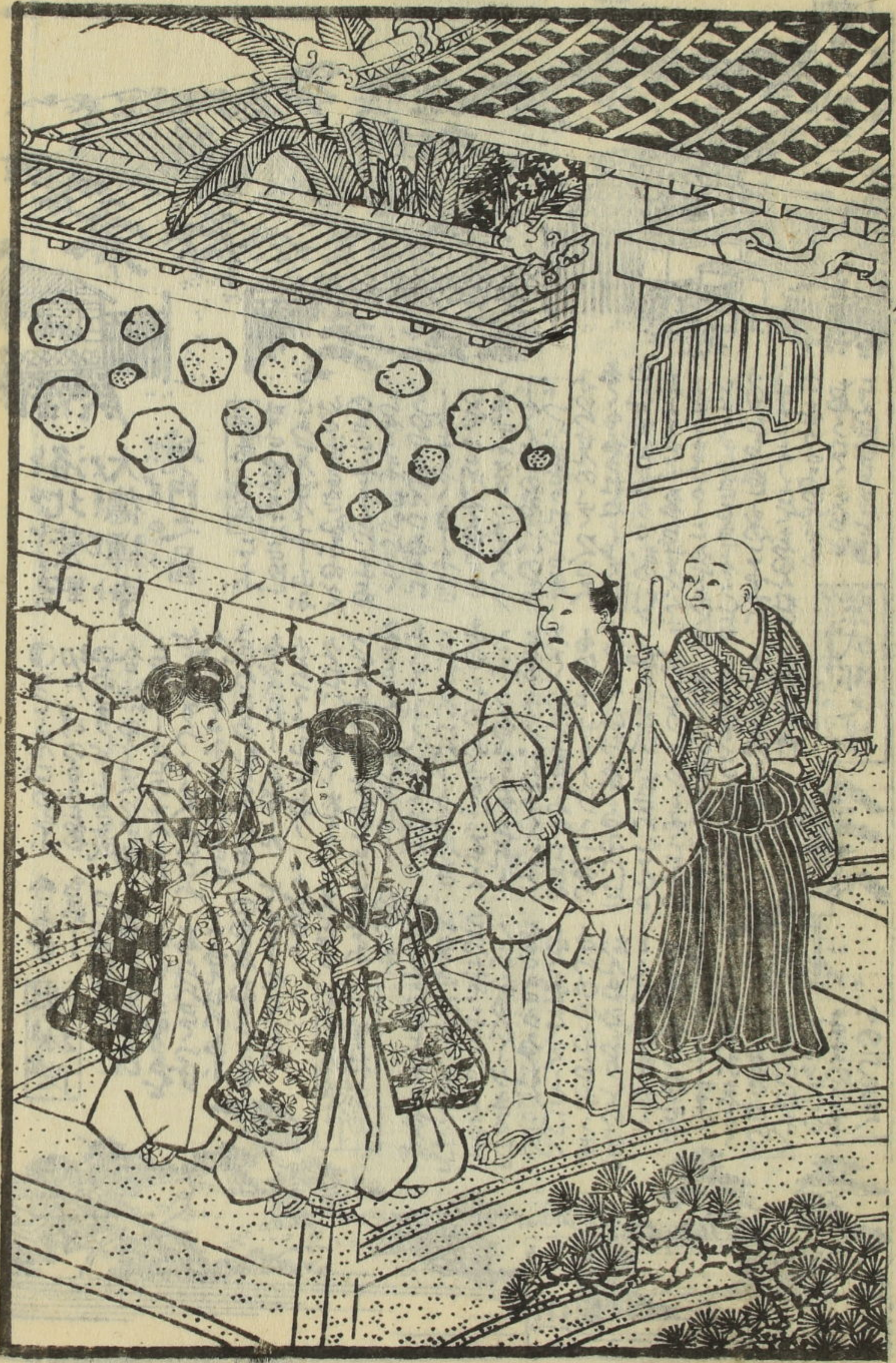
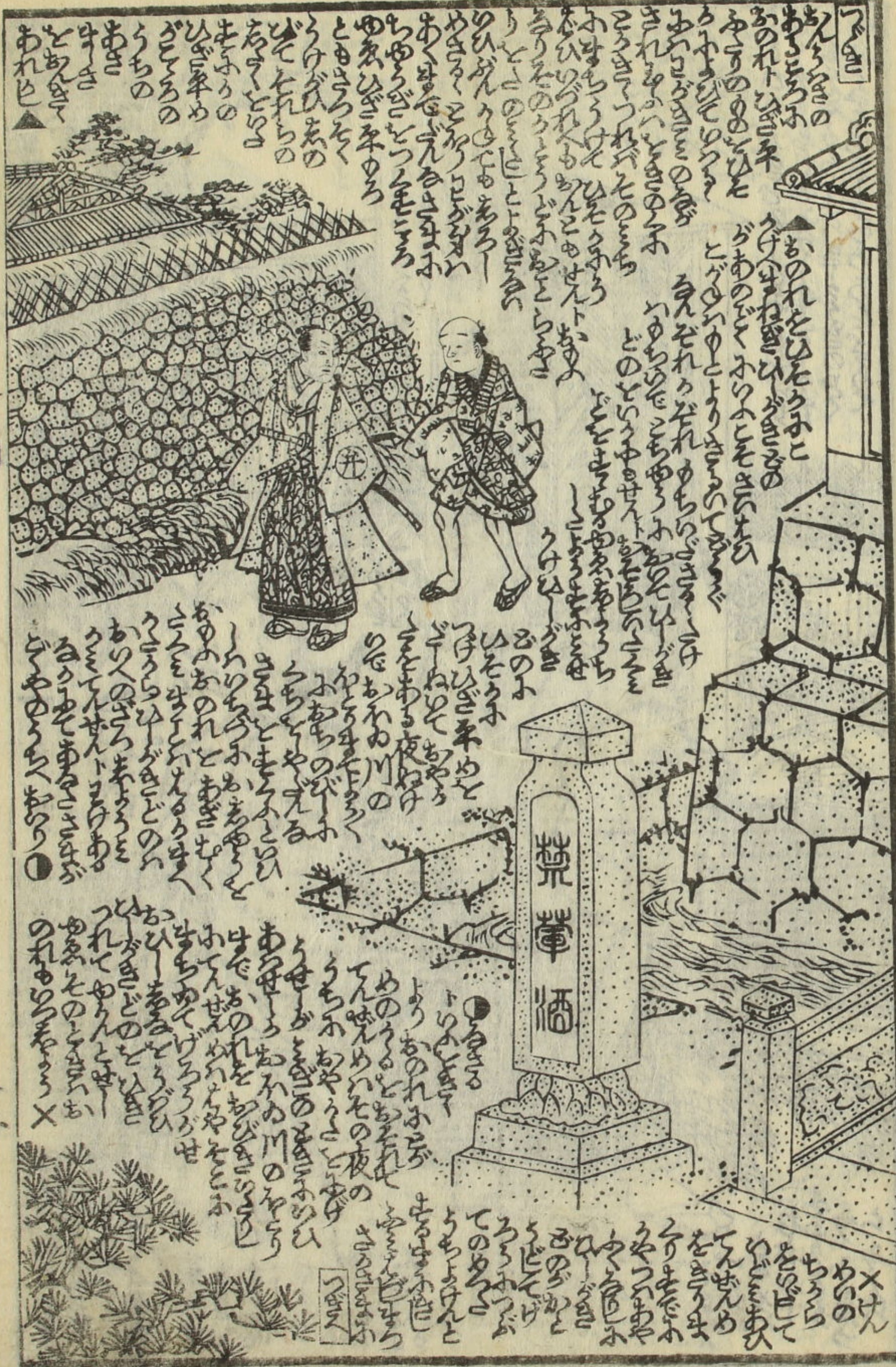
八編下冊

甘泉堂梓

印



種員作  
國光画

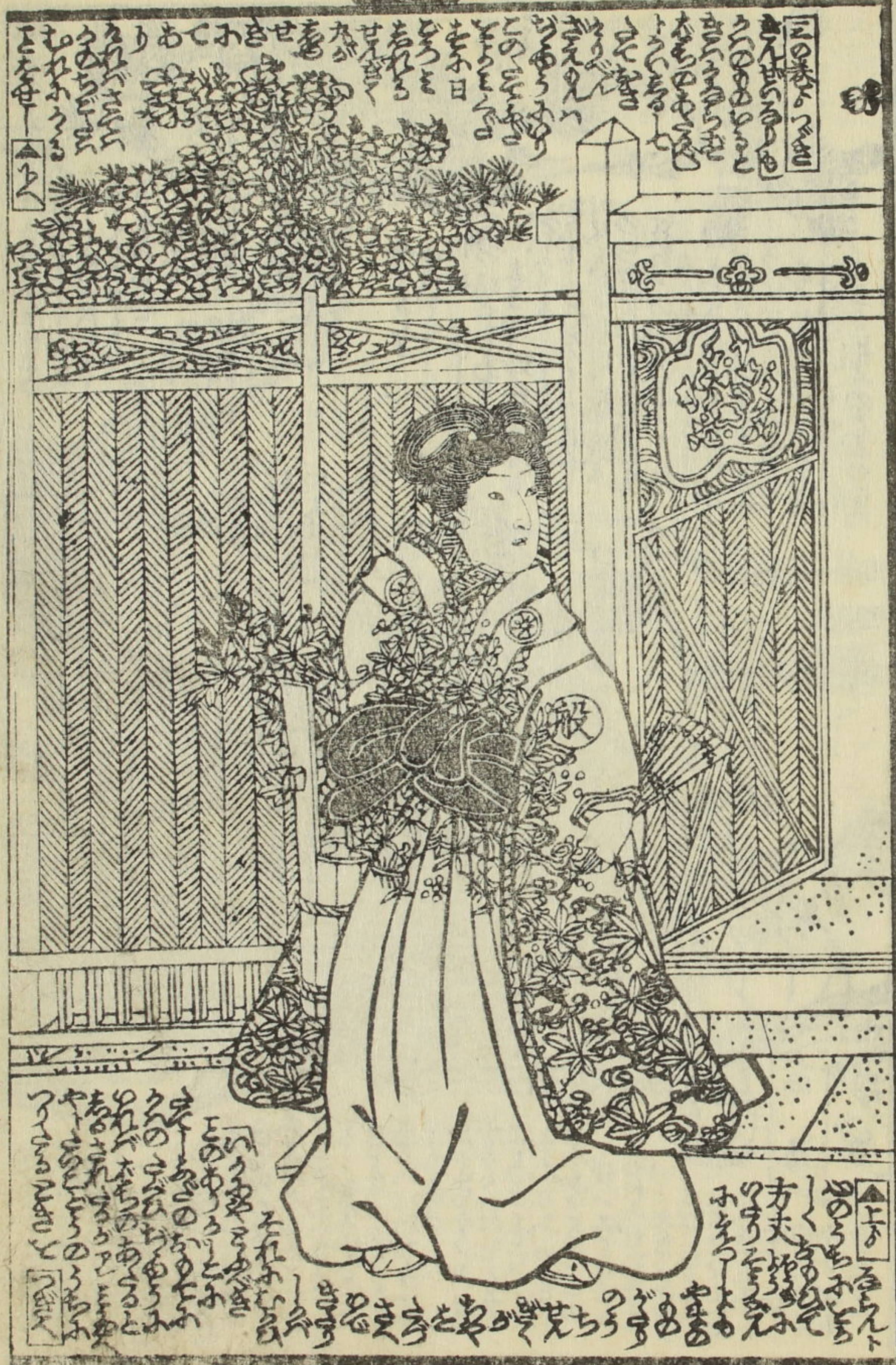












花の香りに  
 心をなやませ  
 りあておき  
 世に  
 甘き  
 日  
 花の香りに  
 心をなやませ  
 りあておき  
 世に  
 甘き  
 日

花の香りに  
 心をなやませ  
 りあておき  
 世に  
 甘き  
 日



花の香りに  
 心をなやませ  
 りあておき  
 世に  
 甘き  
 日

花の香りに  
 心をなやませ  
 りあておき  
 世に  
 甘き  
 日











種員作

此の種員作は、  
 柳下亭種員作の  
 一休草紙の品を  
 採りて、その品  
 の多きを採りて  
 編みたるものな  
 り。其の品は、  
 一休草紙の品を  
 採りて、その品  
 の多きを採りて  
 編みたるものな  
 り。其の品は、



國光画

洲青書

此の種員作は、  
 柳下亭種員作の  
 一休草紙の品を  
 採りて、その品  
 の多きを採りて  
 編みたるものな  
 り。其の品は、

安政三丙辰新板目錄

地本草紙問屋 芝神明前 和泉屋市兵衛版

假名一休草紙  
 柳下亭種員作  
 一雄齋國輝画  
 九八七編編  
 出版

女郎花五色石臺  
 同作  
 國盛画  
 九八七編編編

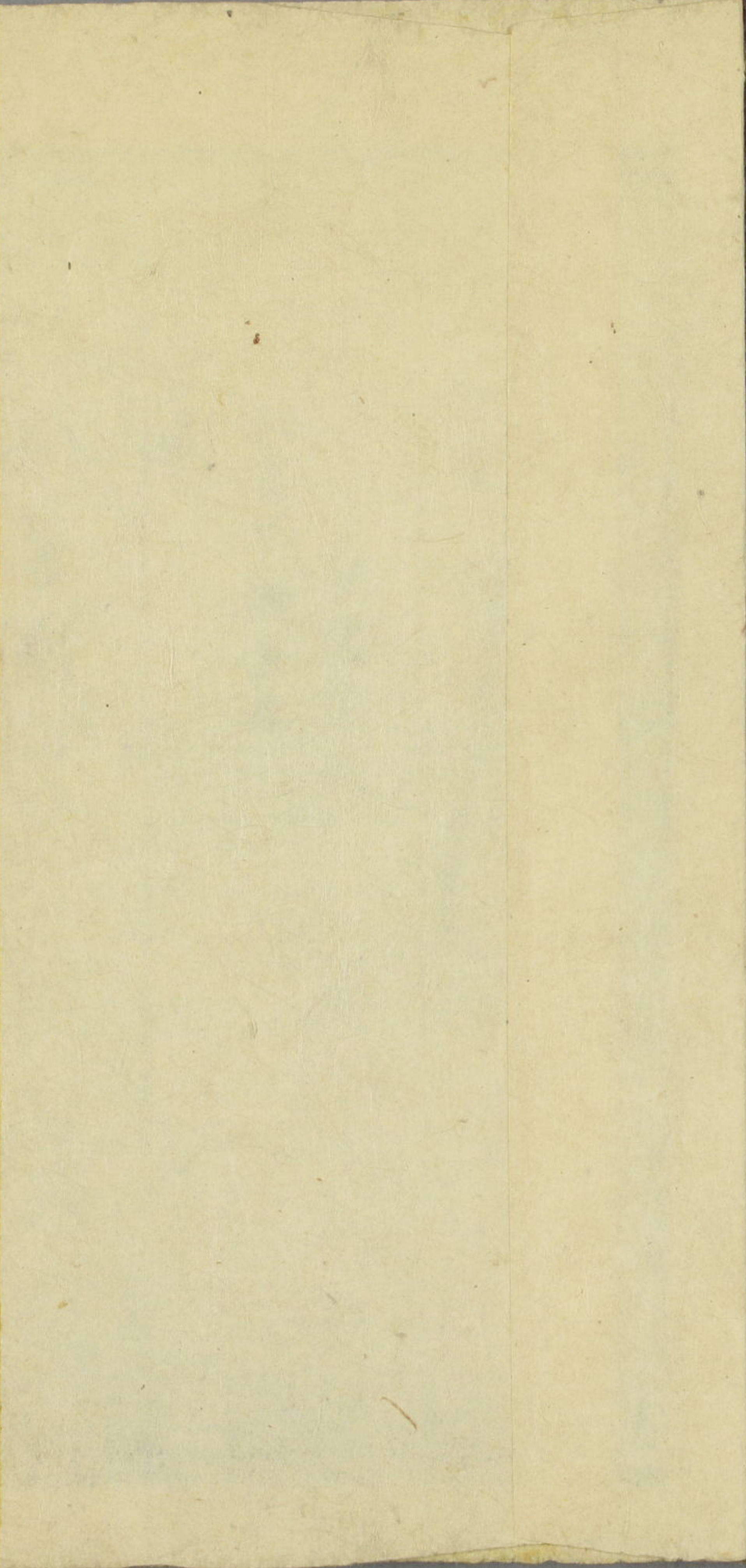
踊形容花競

初編より十編まで當年出版

編者 柳水亭種清  
 画工 一陽齋豊國

此の踊形容花競は、  
 豊國が画ける多くの錦画を  
 採りて、その品を採りて、  
 編みたるものなり。其の品は、  
 一休草紙の品を採りて、  
 その品を採りて、編みたる  
 ものなり。其の品は、

板元敬白



休靜

大德寺



假名反古

一休学浅

八篇

程員作國光画

甘泉堂梓業



三画

